

【2023年度 企画運営委員会 事業計画】

委員長校 :神戸大学

副委員長校:甲南大学

委員校 : 関西国際大学、関西学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸市看護大学、神戸親和大学、  
神戸常盤大学、兵庫県立大学 計10校

<目的>

大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「3.県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供」と柱「4.県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築」に向けて、以下の取組課題3点について、取り組む。

- 取組課題⑧「県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進」  
(柱3.県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供)
- 取組課題⑨「大学資源を活用する地域プラットフォームの形成」  
(柱4.県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築)
- 取組課題⑩「県内大学が活性化する事業運営体制の整備」  
(柱4.県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築)

上記の体制の構築並びに、必要な新規のプロジェクト事業は本委員会にて実施する。

<内容> 取組課題⑧～⑩に対する「個別取組」は、下記の通り。

- 【取組課題⑧】 (1)リカレント教育の普及促進に向けた取組  
(2)加盟校のリカレント教育に関する情報発信
- 【取組課題⑨】 (1)大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築  
(2)緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築
- 【取組課題⑩】 (1)加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進

上記課題について、運営体制の構築と推進は、中長期計画Ⅱ期5か年において段階的に取り組む。期中において新規事業やプロジェクト企画の必要性がある場合は、本委員会にて検討し、各事業委員会と連携して事業推進を担当する。

<期待される効果>

【取組課題⑧】「県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進」  
近年、加盟校においても取組が進む社会人教育に着目して、加盟校並びに産官学連携のネットワークを活用した「リカレント教育」の普及促進に寄与する。加盟校の特徴を活かしたりカレント教育の理解促進を図ることができる。

【取組課題⑨】大学資源を活用する地域プラットフォームの形成  
定期的に加盟校の情報を収集することで、地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充、並びに、緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築ができる。

【取組課題⑩】県内大学が活性化する事業運営体制の整備  
事業運営体制が整備されることで、同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進など、加盟校のニーズと実態に合わせた事業運営を実現できるようになる。加盟校が協働して大学間連携事業に取り組むことで、県内大学が活性化につながる。

課題⑧ 県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進		予算額
取組 1・2	・リカレント教育の普及促進に向けた取組 ・加盟校のリカレント教育に関する情報発信	500,000円 ※受託事業収入
課題⑨ 大学資源を活用する地域プラットフォームの形成		予算額
取組 1・2	・大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 ・緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築	100,000円
課題⑩ 県内大学が活性化する事業運営体制の整備		予算額
取組1	・加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進	0円

**【2023年度 企画運営委員会 事業計画(⑧取組1・2)】**

<b>【⑧取組1・2】達成目標</b>	【取組1】各年参加者50名以上 【取組2】各年10校以上
<b>【⑧取組1・2】達成指標</b>	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)

<b>課題⑧</b>	県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進
<b>活動目標 【⑧取組1・2】</b>	各年参加者50名以上 各年10校以上
<b>課題を解決する 取組概要 【⑧取組1・2】</b>	近年、加盟校においても取組が進む社会人教育に着目して、加盟校並びに産官学連携のネットワークを活用した「リカレント教育」の普及促進に寄与する。加盟校の特徴を活かしたリカレント教育の理解促進を図ることができる。
<b>活動指標 【⑧取組1・2】</b>	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)

<b>内容 (計画)</b>	<p>兵庫県委託事業「令和5年リカレント教育推進事業」 (委託期間: 令和5年4月1日～令和6年3月31日)を受託・運営。 業務内容は以下の通り(予定)。</p> <p><b>【取組1】 リカレント教育促進に向けた機運醸成のための取組</b> (1)リカレント教育先進大学等による講演 県内大学の教職員や企業の人事担当者を対象に リカレント教育の理解促進を図るための講演を実施する。 開催時期: 2023年8月～2024年3月予定(1回)</p> <p>(2)リカレント教育に関する県内大学、企業との意見交換会 企業のリカレント教育に関するニーズを把握するため、 大学の教職員と企業人事担当者との意見交換会を実施する。 開催時期: 2023年8月～2024年3月予定(1回)</p> <p><b>【取組2】 企業、受講希望者に対する情報発信</b> 県内大学のリカレント講座のPR 県民や企業人事担当者を対象に県内大学のリカレント教育を紹介する リカレントフェアサイト運用等による情報発信を通年で実施する。</p>
--------------------	---

<b>新しい試み等 (事業計画に記載)</b>									
<b>事業収支</b>	<table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td>収支</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>500,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	収入	支出	収支	備考	500,000円			
収入	支出	収支	備考						
500,000円									

<b>自己評価</b>	<b>【対到達目標】</b>	<b>【対継続性】</b>

■自己評価基準  
(対到達目標)

- 4: 当初計画を上回って達成
- 3: 当初計画を達成
- 2: 当初計画をやや下回った
- 1: 当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

- 4: 本プログラムは継続すべき
- 3: 本プログラムは継続しても良い
- 2: 本プログラムの継続には改善が必要
- 1: 本プログラムは中止すべき

<b>理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)</b>	
---	--

【2023年度 企画運営委員会 事業計画(⑨取組1・2)】

【⑨取組1・2】達成目標	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充と、緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築
【⑨取組1・2】活動指標	大学・企業関係者による意見交換会(年1回)

課題⑨	大学資源を活用する地域プラットフォームの形成			
活動目標【⑨取組1・2】	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充と、緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築			
課題を解決する取組概要【⑨取組1・2】	(1)大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 (2)緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築			
活動指標【⑨取組1・2】	大学・企業関係者等による意見交換会(年1回以上)			
内容(計画)	<p><b>【取組1】大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築</b>          兵庫県下における大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制について意見交換を行う。加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。</p> <p>今年度も引き続き、以下において定期的に意見交換を行う。          ・企画運営委員会での懇談          ・産官学連携協議会での懇談          ・兵庫県・兵庫県中小企業家同友会・兵庫県商工会連合会・兵庫県中小企業団体中央会との意見交換          ・賛助会員企業・団体との懇親</p> <p>また、企業・経済団体から頂いた課題を、加盟校の知を活かして解決する「企業課題解決プログラム」を開始し、具体的な連携を行うことで関係性の深化を図る。</p> <p><b>【取組2】緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築</b>          感染症(新型コロナウイルス感染症等)や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、リスクに関する情報交換会を開催し、具体的な運用について議論する。</p>			
新しい試み等(事業計画に記載)				
事業収支	収入	支出	収支	備考
	100,000円			

自己評価	【対到達目標】		【対継続性】	

■自己評価基準  
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	
------------------------	--

【2023年度 企画運営委員会 事業計画(⑩取組1)】

【⑩取組1】達成目標	加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築
【⑩取組1】達成指標	企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)

課題⑩	加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進			
達成目標【⑩取組1】	加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築			
課題を解決する取組概要【⑩取組1】	加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。 同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む。			
活動指標【⑩取組1】	企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)			
内容(計画)	<p>加盟校がコンソーシアム活動に積極的に参画できる事業運営体制と仕組みについて、2022年度は、①本コンソの目指す姿の策定、②各事業委員会の委員長校・副委員長校の決定方法(選択的輪番制)、③事業委員会の運営に関する申し合わせ(改定案)の策定を行った。2023年度は、以下において検討及び実施を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業運営の効率化、プロセスの可視化や情報管理・共有の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP:加盟校専用ページ 各事業委員会活動や中長期計画Ⅱ期のロードマップの共有化</li> <li>・HP:トップページ 加盟校の公開講座等のイベント情報を随時更新</li> <li>・NOTE 事業委員会活動の実施報告、加盟校学生の地域活性化に関わる取組広報</li> <li>・SNS(Facebook・Twitter・Instagram) 事業委員会活動の案内</li> <li>・メルマガ配信 加盟校教職員に月1回情報発信</li> </ul> </li> <li>●企画運営委員会(原則、月1回開催) なお、小グループでの課題の共有、プロジェクト型での事業推進についても加盟校等からのニーズがあれば、企画運営委員会において検討し、対応する。</li> </ul>			
新しい試み等(事業計画に記載)				
事業収支	収入	支出	収支	備考
	0円			

自己評価	【対到達目標】		【対継続性】	

■自己評価基準  
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準  
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	
------------------------	--

【2023年度 企画運営委員会 事業計画】

(単位:円)

	予算	各プログラム 予算						委員会 予算		
		⑧		⑨		⑩				
		県内大学を活用した 社会人の学び直しの推進		大学資源を活用する 地域プラットフォームの形成		県内大学が活性化する 事業運営体制の整備		内訳	予算額	
		内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額			
収入	会費収入	100,000			100,000					
	助成事業収入	0								
	受託事業収入	500,000	兵庫県受託事業	500,000						
	プログラム収入	0								
	雑収入	0								
	戻入金	0								
	計	600,000		500,000		100,000		0		0
	支出	会議費	0							
旅費交通費		72,000	交通費	72,000						
通信運搬費		50,000	通信費等	50,000						
消耗品費		20,000	文具等	20,000						
新聞図書費		1,800	参考図書	1,800						
印刷製本費		0								
光熱水料費		0								
賃借料		70,000	会場費等	20,000	懇親会会場費	50,000				
保険料		0								
謝金		230,000	謝金	180,000	謝金	50,000				
租税公課		200	収入印紙	200						
支払手数料		6,000	振込手数料	6,000						
諸会費		0								
委託費		0								
人件費		150,000	人件費	150,000						
接待交際費		0								
支払支援金		0								
雑費	0									
計	600,000		500,000		100,000		0		0	

収入-支出	0
-------	---